

アフリカのビジネスウーマンに 横浜の女性活躍・起業支援施策を紹介します！ ～日・アフリカビジネスウーマン交流プログラム～

7月28日、アフリカ5か国のビジネスウーマン（女性企業家）・関係政府職員が横浜を訪問します。横浜市と JICA との連携による研修事業「日・アフリカビジネスウーマン交流プログラム（※1）」の一環として、横浜市における女性の活躍・起業支援の施策を紹介するとともに、市内女性起業家等との意見交換等の交流を行います。

横浜市は、平成20年の第4回、25年の第5回アフリカ開発会議の開催地となったことを契機に、本事業をはじめ、アフリカとの交流・協力を深めており、次回31年に行われる第7回アフリカ開発会議（TICAD 7）の開催地にも選ばれています。

1 来訪者

農業やファッション等の分野で活躍するアフリカ5か国のビジネスウーマンと関係政府職員 16名

（カメルーン共和国、ガーナ共和国、ナイジェリア連邦共和国、南アフリカ共和国、ザンビア共和国）

2 横浜市連携プログラム実施日：平成29年7月28日（金）

下記プログラムはすべて取材可能です。午前中のプログラムは会場に直接お越しください。

午後のプログラムは当日 12:00 までに JICA 横浜にご連絡ください（裏面参照）。

時間	内容		場所
9:00～9:20	面会	渡辺巧教横浜市副市長面会	横浜市庁舎 2階応接室
9:30～10:00	講義	横浜市の女性活躍支援施策について	
10:15～11:00	講義	横浜市の女性起業家支援施策について	中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター7階
11:00～11:30	視察	F-SUS よこはま（※2）視察	
13:00～14:00	講義	横浜市の支援プログラムの具体的な実施状況	中区新港2-3-1 JICA 横浜4階 「かもめ」
14:00～17:00	実習	女性起業家たまご塾（※3）、F-SUS よこはま関係女性起業家とのワークショップ（交流会）	

※1 日・アフリカビジネスウーマン交流プログラム

平成25年に横浜で開催した第5回アフリカ開発会議の際に日本政府が表明した具体的支援策の1つに、「アフリカ女性のリーダーシップ、管理、起業における能力強化」があり、この実現のため「日・アフリカビジネスウーマン交流プログラム」が立ち上げられました。

横浜市は JICA との連携によりこのプログラムの実施に全面的に協力し、これまでアフリカの17か国から計58名を受入れています。

今年は、アフリカの5か国から16名が7月23日～8月5日の日程で来日し、研修に参加します。

※2 F-SUS よこはま

(公財) 横浜企業経営支援財団と横浜市が平成 23 年 6 月に設立した、女性起業家のための会員制スタートアップオフィス。インキュベーションマネージャーが、様々な経営上の課題等に対し相談に応じています。



※F-SUS は Female Start UP Support の略

※3 「女性起業家たまご塾」

「女性起業 UP ルーム」※を運営する (公財) 横浜市男女共同参画推進協会が実施する創業準備講座。

※「女性起業 UP ルーム」とは、男女共同参画センター横浜内にある、起業を志す女性 (起業前～初期段階) の支援を行うスペースの事です。

お問合せ先

<日・アフリカビジネスウーマン交流プログラムにおける横浜市の連携協力について>

【訪問全般】	横浜市国際局国際連携課長	富岡 典夫	Tel 045-671-4704
【女性活躍支援】	横浜市政策局男女共同参画推進課担当課長	大友 喜一郎	Tel 045-671-4061
【女性起業家支援】	横浜市経済局経営・創業支援課長	今宮 佳浩	Tel 045-671-2575

<日・アフリカビジネスウーマン交流プログラム全体について>

JICA 横浜研修業務課長 大久保 恭子 Tel 045-663-3253